



ホンダ オデッセイ

専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- * 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

2504/2505/2506/2507

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及び、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところ放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラッツィオ・アルカンターラセレクト)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

シートカバー取付補助ビニール使用方法

背もたれ部分の取り付けの際、シート本体とシートカバーの摩擦によりスムーズに入らない場合があります。その場合、付属のビニールを下記の手順で使用していただくと取り付けが容易になります。

※ベーシックシリーズには取り付け補助ビニールは付属していません。



①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールを被せます。補助ビニールは後で取り外すのでカッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のはりを利用して横からもぐりこますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意ください。



②背もたれのカバーをシートのラインに合わせながら被せます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。



⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間に入れ込みます。
(車種により取付方法が異なります。)



③シートカバーをしっかり入れ込むことができたなら、ビニールを引っ張り取り外します。



⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。

コンビニフックについて

一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておられません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することが可能です。



- ①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。



- ②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがずれていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。



- ③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

1 列目座面



①パワーシートの車はシート背面の図の部分をめくり上げます。図の部分はシート裏にゴムで固定されているので、ゴムの引っ掛かりを外すと図のようにめく上がります。



④入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



②カバーをシートのラインに合わせてかぶせます。



⑤カバー外側面の生地を、シートとプラスチック部のフチに入れ込みます。



③背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい位置で行って下さい。



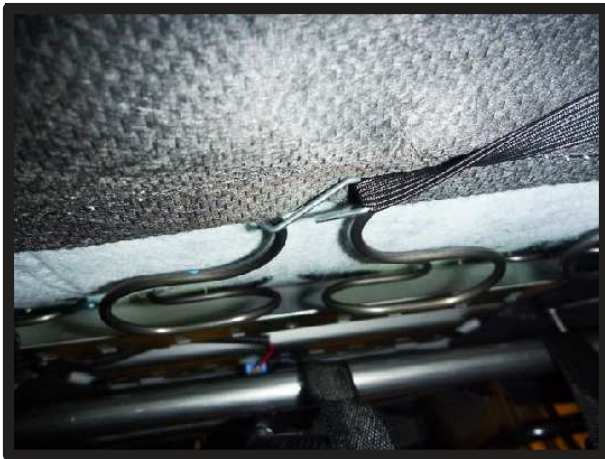
⑥カバー外側面の後部にゴムが付いています。ゴムはシートとプラスチック部の隙間を通して、シート裏から引き出します。



⑦シート背面からの図です。引き出したゴムに付属のS字フックを取り付けます。



⑩カバー前方に付いているベルトを、シート裏を通してシート背面へ回します。



⑧S字フックはシート裏の金属部分に引っかけて固定します。



⑪パワーシートの場合は、シートとプラスチック部の隙間にベルトを通してシート裏から引き出します。それからシート裏を通してシート背面へ回します。



⑨カバー内側面の生地も、シートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。



⑫手動シートのベルトはシートの裏を通す際に、図の金属バーの上を通すようにして下さい。

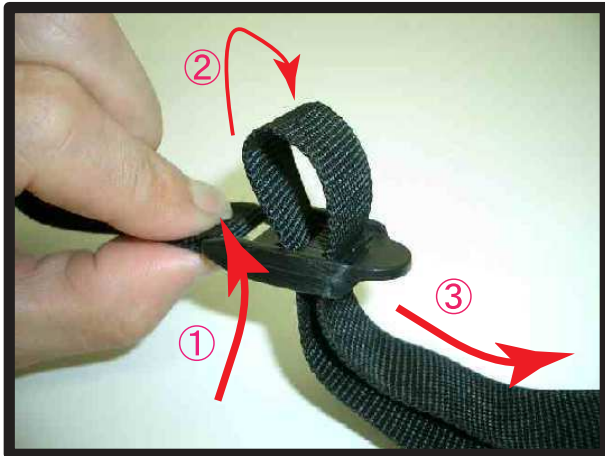
1 列目背もたれ



⑬シート背面からベルトを引き出します。ベルトは1ページの④で引き出した生地に付いているバックルに通して固定します。



①背もたれカバーを取り付ける前に、アームレストを外します。まず、ヘラなどを使用して、図のプラキャップを外します。



⑭ベルトは①→②→③の手順で、まずバックル中央に通し、折り返してバックルの端に通します。通したベルトを引くとカバーの前後を引き絞り固定されます。



②プラキャップを外すと中にボルトがあるので、ラチェットレンチなどを使用してボルトを外します。



⑮カバーのラインを整えて、1列目運転席側座面の完成です。パワーシートは一部形状が異なりますが同様に取り付けます。助手席側も同様に取り付けます。



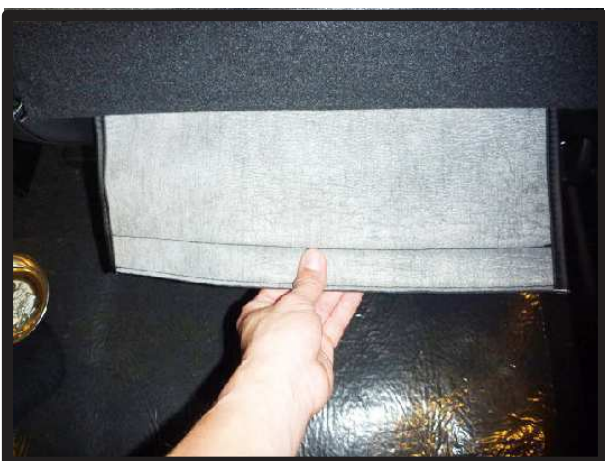
③ボルトを外すとアームレストが取り外せます。



④背面のファスナーを開けた状態で、シートラインに合わせてカバーをかぶせます。この際パワーシートの車は1ページの①でめくり上げた部分を、カバーの中へ入れ込みます。



⑤背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑥入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



⑦ヘッドレストの台座を取り出します。台座の片側のフチに生地をしっかりと入れ込み、生地伸びを利用して台座を取り出します。



⑧①→②→③の手順で背もたれ側面の生地をシートに馴染ませていきます。側面のシワが消えるまで繰り返し行って下さい。



⑨カバー外側面のファスナーを閉じます。生地を内へ寄せながら慎重に閉じて下さい。ファスナーを全て閉じて、生地からはみ出した部分は、折り返してカバーの中へ入れ込みます。

2列目座面



⑩4ページの⑥で引き出した生地とカバーの背面を、マジックテープで固定します。



①シートの中央付近から出ているベルトに、カバーを巻き込むようにかぶせます。



⑪カバー背面下に付いているゴムに、付属のS字フックを取り付けて、シート裏の金属部分に引っかけて固定します。



②ベルトをかわした生地ファスナーを閉じて固定します。ファスナーの両端はカバーの中へ入れ込んで下さい。



⑫カバーのラインを整えて、1列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。
※標準スポーツシートも形状は異なりますが、同様の固定方法で取り付けます。



③カバーを裏返して、シートのラインに合わせます。



④シートのラインからずれないようにカバーをシート全体にかぶせます。



⑦シート背面部分は図のようになります。



⑤背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑧アームレスト下の生地をシートとの隙間に入れ込みます。



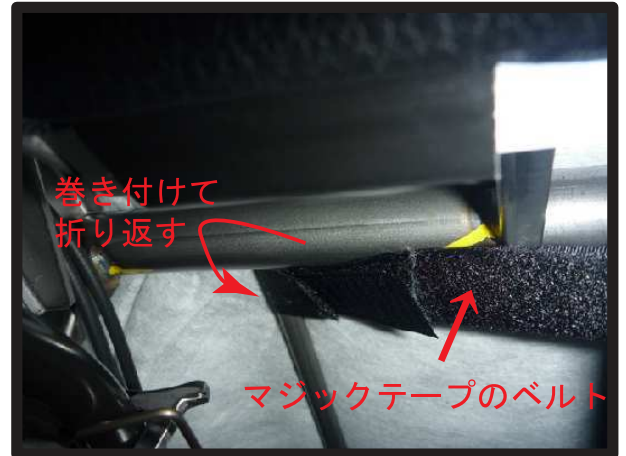
⑥シート背面から生地を引き出して、シートとプラスチック部の隙間に生地を入れ込みます。



⑨シート背面から生地を引き出して、シートに直接貼り付けて固定します。



⑩カバー外側面の生地を、シートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。
※助手席側は内側面も同様に入れ込みます。



⑬マジックテープのベルトは、シート裏の金属部分に巻き付けて固定します。



⑪カバー外側面の後部にマジックテープが付いています。マジックテープを直接シートに貼り付けて固定します。



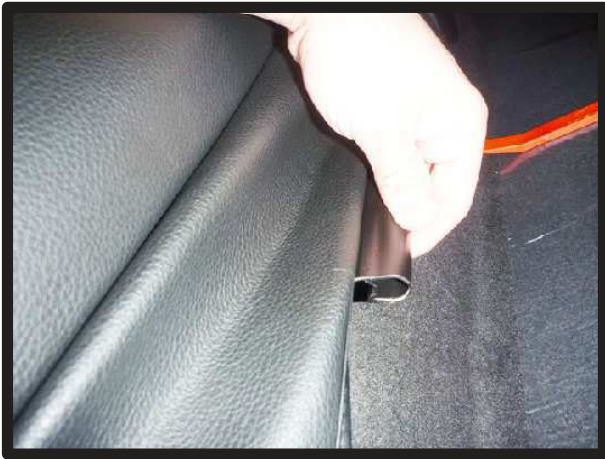
⑭カバー内側面の後部に付いている短いゴムに、S字フックを取り付けます。



⑫カバー内側面にマジックテープのベルトが付いています。



⑮S字フックは図のようにプラスチック部のフチに引っかけて固定します。



⑯カバー前方下に大きなフックが付いています。



⑰カバーのラインを整えて、2列目運転席側座面の完成です。



⑱フックはシート裏の、シート地を固定している白いフックの上から引っかけて固定します。



⑲助手席側も形状は違いますが、ほぼ運転席側と同様に固定します。カバーの内側面のみ固定方法が異なります。助手席側内側面の後部にゴムが付いています。ゴムはシートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。



⑳シートベルトバックルのフチに生地を入れ込みます。



㉑入れ込んだゴムをシート裏から引き出して、S字フックを取り付けます。S字フックをシート裏の金属部分に引っかけて固定します。

2列目背もたれ



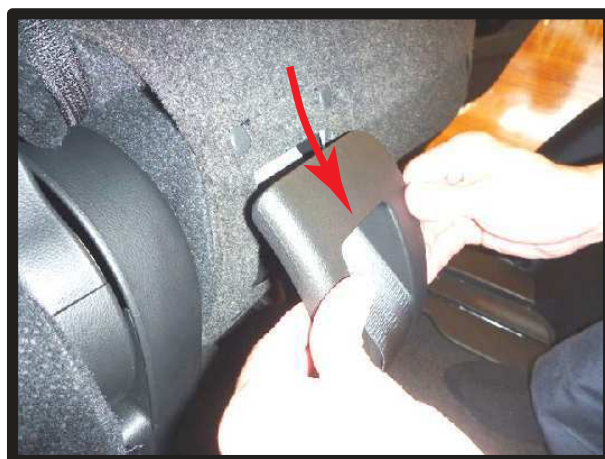
①肩口のシートベルトが出ている部分のプラスチックカバーを外します。ドライバーを使用してネジを2本外します。



④シート背面のシートベルトが出ている部分のプラスチックカバーも外します。ドライバーを使用してネジを2本外します。



②次にシート背面に向かって押すと、裏で固定しているフックが外れます。



⑤プラスチックカバーを下へ引き抜くようにすると、裏のフックが抜けて取り外せます。



③②の状態から持ち上げて、図のようにプラスチックカバーを外します。



⑥背面のファスナーを外して、シートを覆うようにカバーをかぶせます。



⑦シートラインに合わせて、カバーをかぶせます。



⑩背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑧生地を内へ寄せながら背面のファスナーを閉じます。



⑪シート背面から生地を引き出します。



⑨ヘッドレストの台座を取り出します。



⑫生地を内へ寄せながら、引き出した生地とカバーの背面下をファスナーで固定します。



⑬ 10ページの⑫で閉じたファスナーの端を、折り返してカバーの中へ入れ込みます。



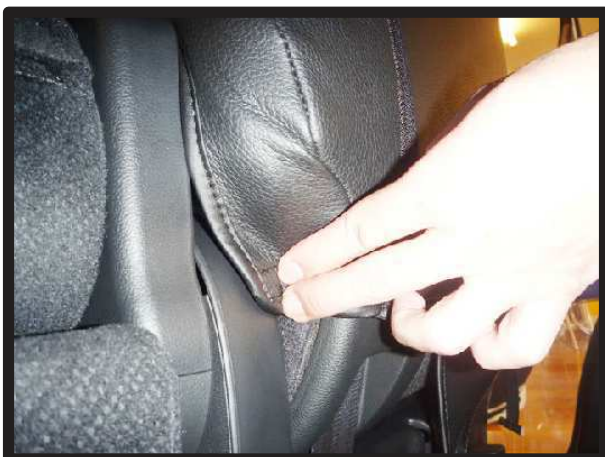
⑭ 9ページの④⑤で外したプラスチックカバーを元に戻します。10ページの⑧で閉じたファスナーのつまみはプラスチックカバーのフチで止めるようにして下さい。



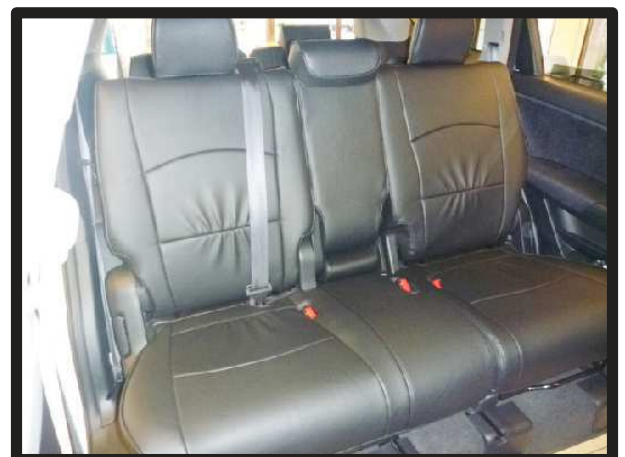
⑮ カバー外側面の生地をシートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。



⑯ プラスチックカバー背面下の生地をマジックテープで直接シートに貼り付けて固定します。



⑰ カバー内側面の背面下を、マジックテープで直接シートに貼り付けて固定します。



⑱ 9ページの①②③で外したプラスチックカバーを元に戻します。カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も一部形状は異なりますが同様に取り付けます。

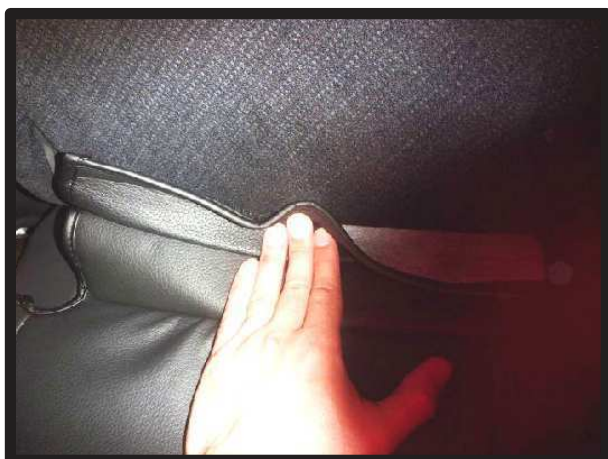
3 列目座面



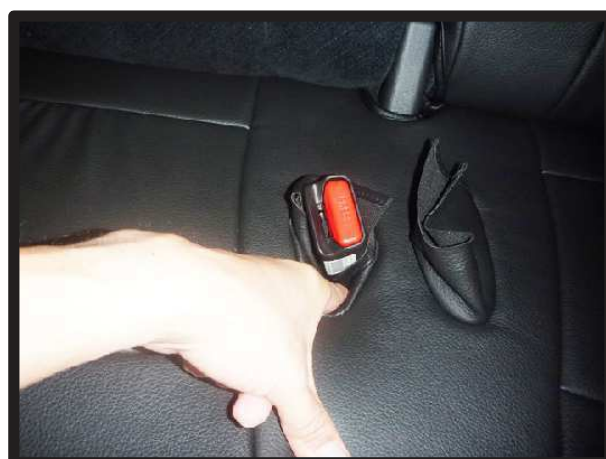
①シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



④カバー前方の生地をシート裏へ巻き込むようにして、シートに直接マジックテープで貼り付け固定します。カバー側面も直接シートにマジックテープで貼り付けて、固定します。



②背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑤シートベルトバックルのフチに生地を入れ込みます。



③入れ込んだ生地をシート背面から引き出して、直接シートに貼り付けて固定します。



⑥カバーのラインを整えて、3列目座面の完成です。

3列目背もたれ



①シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



④ヘッドレストの台座を取り出します。



②背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑤シート背面のベルトをカバーの加工穴から出します。



③入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。引き出した生地とカバー背面下をファスナーで固定します。



⑥シート背面のリクライニングレバーのフチに、ヘラなどを使用して生地を入れ込みます。

ヘッドレスト



⑦リクライニングレバー部分は図のようになります。



①カバーを半分程裏返して、ヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。



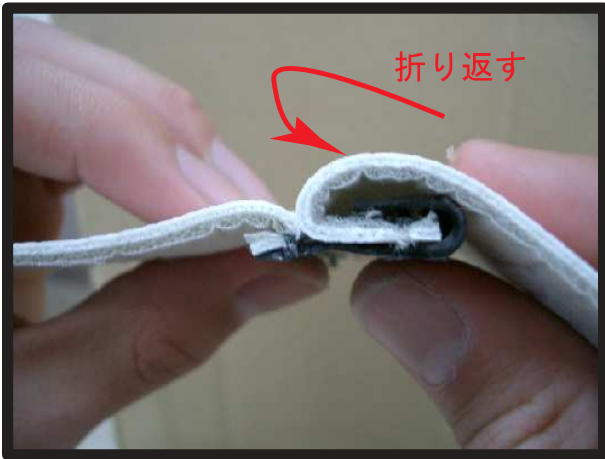
⑧カバーのラインを整えて、3列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。



②カバーを左右均等に引き下げて、ヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。



③ヘッドレストをシートから外します。ヘッドレストはヘッドレストの裏でプラフックで固定します。



④フックはフック状になっているプラスチックに板状のプラスチックを、生地とともに折り返して挟み込み固定します。



⑦2列目センターヘッドレストです。ヘッドレストの先端から下から上へ持ち上げるようにかぶせます。



⑤ヘッドレスト裏は図のようになります。



⑧ヘッドレストのラインに合わせて、全体にかぶせます。



⑥ヘッドレストをシートに戻します。カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。2列目両サイドのヘッドレストも同様に取り付けます。



⑨1列目同様にヘッドレスト裏でプラスチックで固定します。

1 列目アームレスト



⑩カバーのラインを整えて、2列目センターヘッドレストの完成です。



①カバーを半分程裏返して、アームレストにかぶせます。アームレストの先端までしっかりとかぶせて下さい。



⑪3列目ヘッドレストも2列目センターヘッドレスト同様に、先端から下から上へ持ち上げるようにカバーをかぶせます。



②アームレストのラインに合わせてカバーをかぶせます。カバーはアームレストの内側だけ引っかけようようにカバーをかぶせます。



⑫ヘッドレスト裏でプラフックで固定して、3列目ヘッドレストの完成図です。



③アームレストをシートに戻します。

2列目アームレスト下



④アームレストを倒してファスナーを閉じます。ファスナーは生地を内へ寄せながら、慎重に閉じて下さい。



①2列目アームレスト下パーツにカバーを取り付けます。シート背面から生地の方に平らなプラスチックの付いた方を、矢印の方向に座面との隙間に入れ込みます。



⑤カバーのラインを整えて1列目アームレストの完成です。



②入れ込んだ生地をシート前面から引き出します。

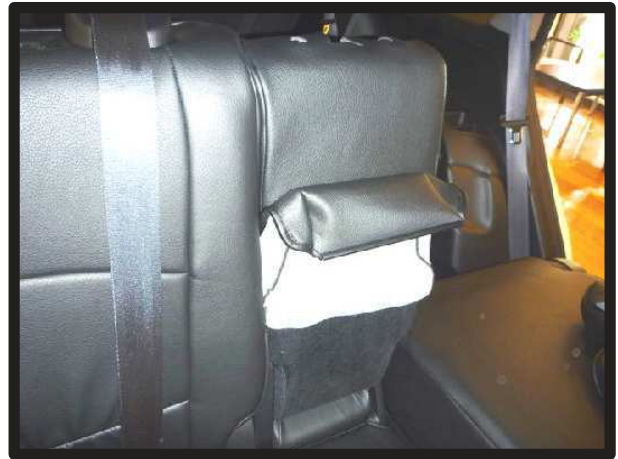


③引き出した生地をアームレスト下の隙間に入れ込みます。

2列目アームレスト



④シート背面から、生地を引き出してカバーをプラフックで固定します。



①カバーを半分程裏返して、アームレストにかぶせます。



⑤シート背面からの図です。アームレスト下カバーは図のようになります。



②アームレストのラインに合わせてカバーをかぶせます。アームレストの下に生地を入れ込みます。



⑥アームレスト下パーツの完成です。



③入れ込んだ生地をシート背面から引き出して、プラフックで固定します。

完成図



④ヘッドレストの台座を取り出します。

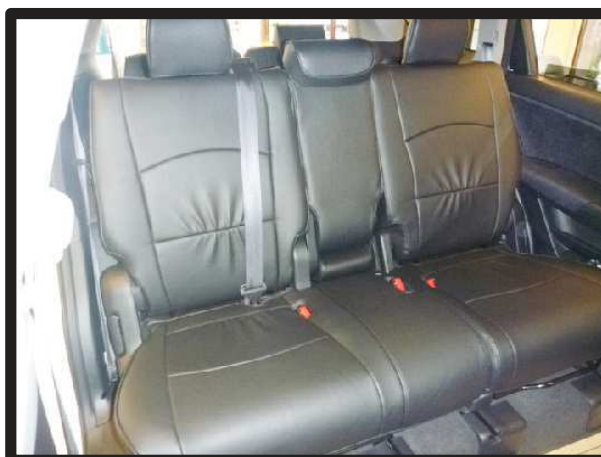


1列目



生地の入れ込み部分

⑤図のドリンクホルダーなどのフチにヘラなどを使用して生地を入れ込みます。



2列目



⑥アームレストのラインを整えて、2列目アームレストの完成です。



3列目



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



Elazzio

SEAT COVER

クラッツィオ商品について詳しくは、ホームページをご覧ください。

www.11i.co.jp



「快適カーライフ空間創造企業」

ELEVEN
INTERNATIONAL

株式会社 イレブンインターナショナル

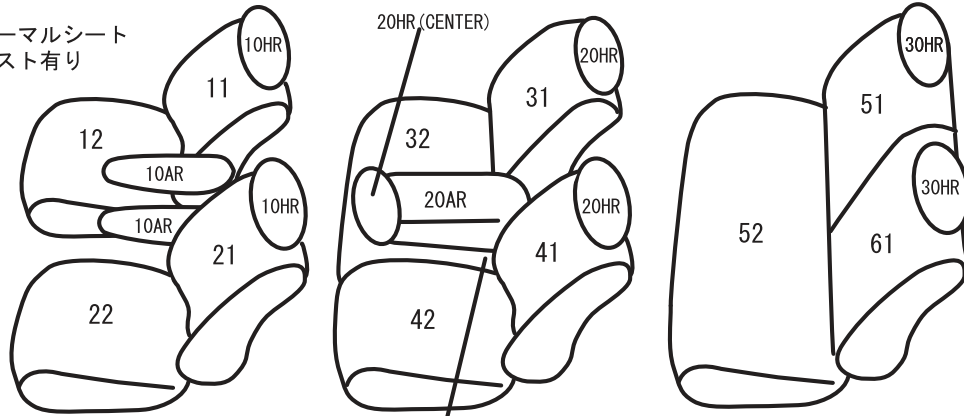
〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

FAX.072-330-8816

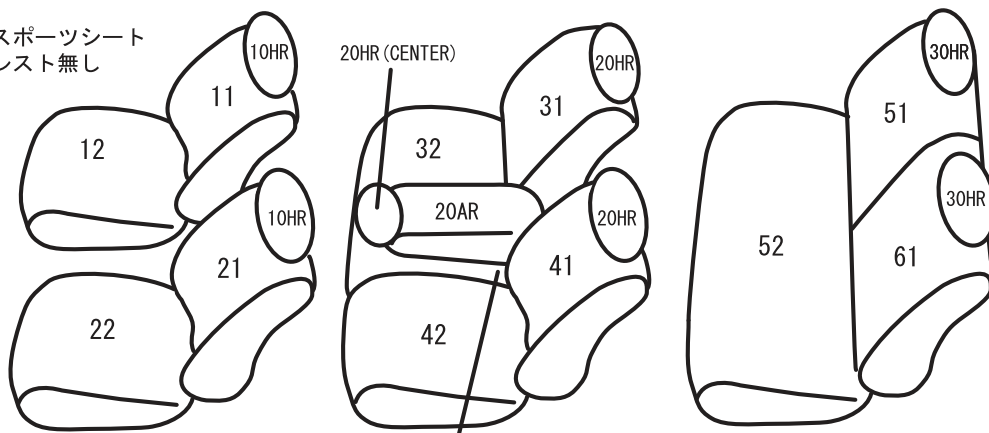
本製品シート形状とパーツの名称

1列目ノーマルシート
アームレスト有り



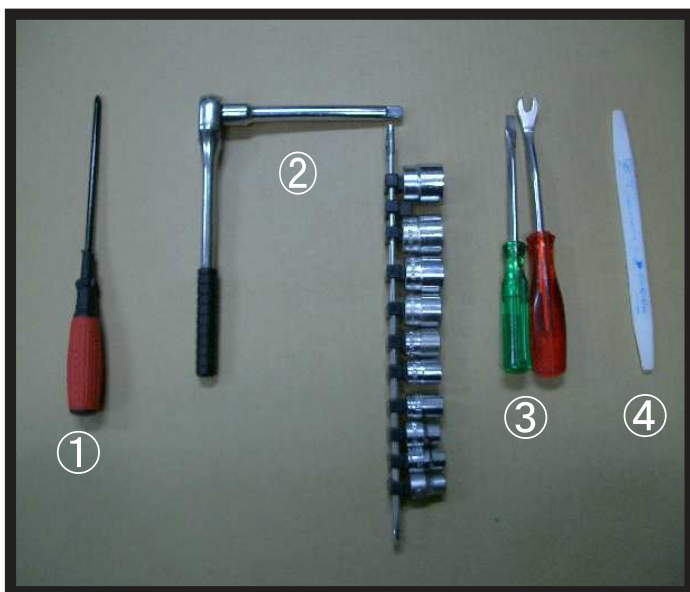
20AR下別パーツ有り

1列目スポーツシート
アームレスト無し



20AR下別パーツ有り

取付必要工具



工具名

- ① +ドライバー
- ② ソケットレンチセット
- ③ ードライバーまたは内張り外し
- ④ ヘラ

*この車種では、①と②の工具
を使用します。
アームレスト無しの車は②の
工具は使用しません。

*この車種では、③の工具は使
用しません。